

東京電力福島第一発電所事故対応 調査専門委員会の立上げ

平成23年4月6日 日本原子力学会

日本原子力学会では、平成23年3月11日の地震を契機とする福島第一原子力発電所に於ける事故の原因、現象、影響を把握し分析することにより、今後の原子力安全の向上に資するべく、安全ロジック全体を見通し、また原子力を取り巻く環境全体を俯瞰したバランスの取れた提言を纏めることを目的として、常設されていた「原子力安全」調査専門委員会のメンバーを目的に合わせて刷新し4月5日に第1回会合を開催した。主査は日本原子力学会副会長の澤田隆(三菱重工業)で当面15名ほどの専門家で議論を進め、必要に応じてメンバーを拡充する。